

2017 年早春 西神戸神出の里の雌岡山梅林を訪ねる 2017.2.26.
春を運ぶあたたかな陽気に 弥生 3 月 どこかで春が生まれてる



2017年早春 西神戸神出の里の雌岡山梅林を訪ねる 2017.2.26.

西神戸の田園地帯の南 遠く明石海峡・淡路島を正面に見下ろして、
スサノオ、クシナダヒメとオオナムチを祭る神の座す山 雌岡山

春を運ぶあたたかな陽気に どこかで春が生まれてる
そろそろ 遠く明石の海を見下ろす雌岡山の梅も満開になるころ
また、山頂近くの林の中 カタクリはまだにしても雪割草が顔を出すころ。
毎年 春の初めに出かける雌岡山の梅林へ春を見つけに.....



西神戸 神出の里 南神出の田園から眺める雌岡山 2017.2.26.



春を運ぶ陽光にきらきら輝く須磨の海

2017.2.15. 西六甲旗振り山より



毎年早春 春を求めて 出かける神出の里の雌岡山



子午線が走る明石の街の北 西神戸の丘陵地「神出」に美しい三角形状をしたほぼ同じ高さの二つの山 雌岡山(標高249m) 雄岡山(標高241m) が東西に並ぶ。
「神出」の地名の由来は大己貴(大国主命)が、雌岡山上に天降りして、ここで百八十一柱の神々を生んだので、この地を「神出」というようになったと伝えられ、雌岡山の山頂に古代鍛冶神「スサノオ」「タマヨリヒメ」「大己貴(大国主命)」を祭るこの地の守り神「神出神社」が、神宿る里そして鍛冶伝承の地である。



西神戸の田園地帯の南 遠く明石海峡・淡路島を正面に見下ろして、
スサノオ、クシナダヒメとオオナムチを祭る神の座す山 雌岡山

春を運ぶあたたかな陽気に どこかで春が生まれてる
そろそろ 遠く明石の海を見下ろす雌岡山の梅も満開になるころ
また、山頂近くの林の中 カタクリはまだにしても雪割草が顔を出すころ。
毎年 春の初めに出かける雌岡山の梅林へ春を見つけに.....

かつて雌岡山にはカタクリが群生し、春カタクリが花を咲かせると
集落の娘たちがカタクリの花見を兼ねてこの山中にある縁結びのお宮(裸石神
社・姫石神社)にお参りしたという。

毎年春、東の山腹に広がる梅林の花が咲き始めるとカタクリの群生地の様子を
見がてら梅見に出かける。この時期カタクリの群生地に咲く雪割草そして
神出の里の早春の景色をみるのも楽しみ。
あたたかな日差しがさす2月26日雌岡山の梅見に出かけました。
いつもは 原チャリなのですが、今回はバス 南神出からwalking です

西神戸 神出の里 南神出の田園から眺める雌岡山 2017.2.26.







私が勝手に「子午線道」と呼んでいる道が北の雌岡山麓の子午線標識に向かってまっすぐ伸びる 2017.2.26.

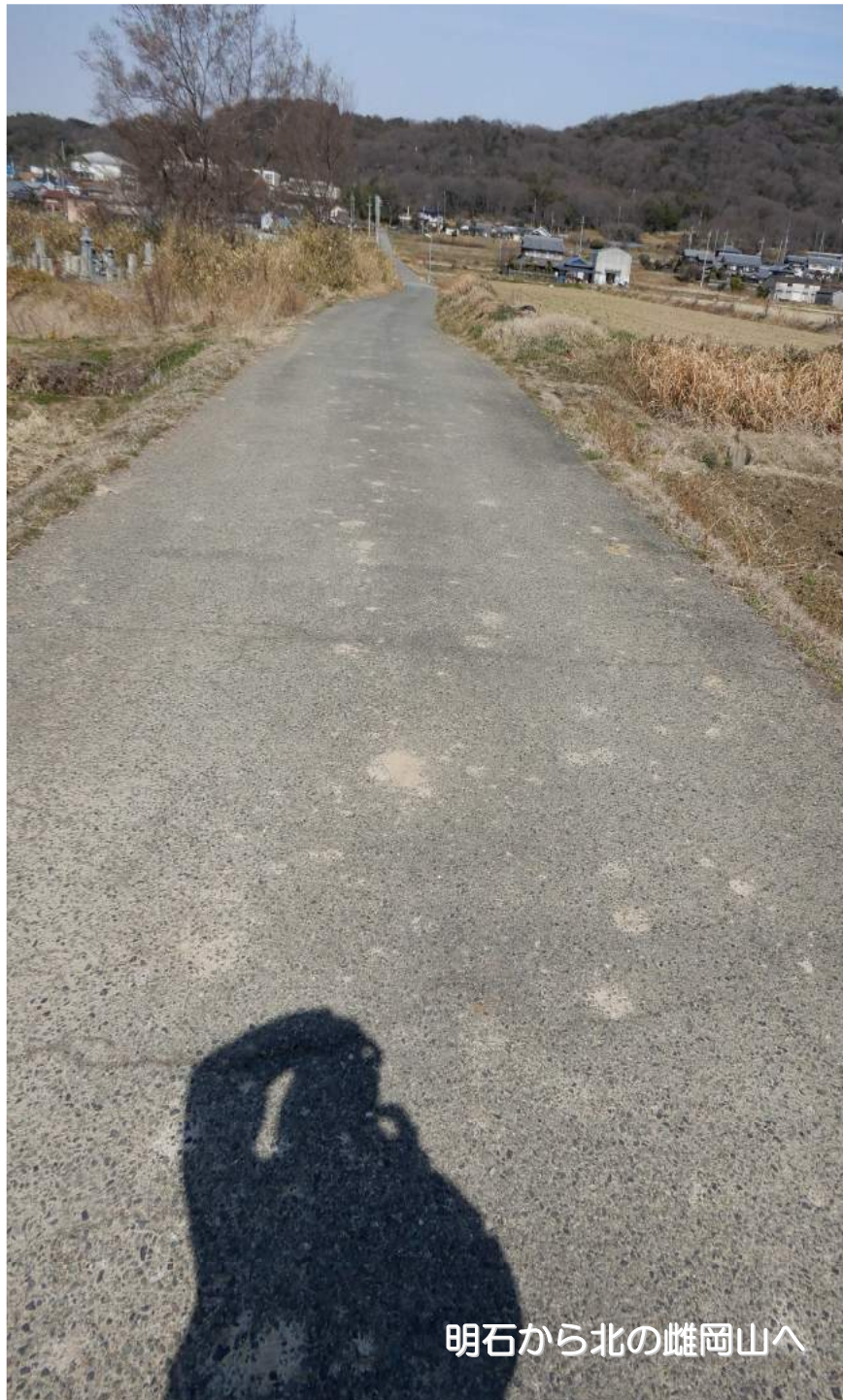


東には雌岡山のなだらかなスロープの向こうに雄岡山が優美な姿を見せている 2017.2.26.



明石から北の雌岡山へ まっすぐ続く日本標準時子午線の道 2017.2.26.





明石から北の雌岡山へ まっすぐ続く日本標準時子午線の道 2017.2.26.



山麓を東西に走る舗装道路が見えると子午線標識で 雌岡山への登り口 2017.2.26.

山麓へ出るすぐ手前にいつもは見すごしている茅葺の建物 神出「めっこうファーム」貸農園・農業体験
や周辺に点在するため池巡りなど楽しい里づくりを進める地域センターで、 雌岡山の北側の楽農セン
ター「かんでかんで」しかしりませんでした、南側でも新しい里づくりが進んでいる。



子午線標識のすぐ横から雌岡山へ登ってゆく 2017.2.26.



子午線標識のすぐ横から雌岡山へ登ってゆく 2017.2.26.



樹木の間からは先ほど歩いてきた神出南からの道が見える

2017.2.26.



- まっすぐ頂上への登山道を行かずに、西側から山腹を巻いて頂上へ行く車道
少し登ると毎年見に行くカタクリの群生地が林の中に見える



雌岡山北斜面の林の中 地元の人たちに守られているカタクリの群生地
この一角でカタクリに先立って 毎年雪割草が顔を出す
まだ カタクリは土の中 一葉も出ていない



雌岡山の北斜面の林の中にそっと顔を出す雪割草 2017.1.26.



雌岡山の北斜面の林の中にそっと顔を出す雪割草 2017.1.26.

昨年はもっと沢山咲いていたのですが、今年はまだ ちょつと早かったようだ



雌岡山の北斜面の林の中に
早春そっと顔を出す雪割草
2017.1.26.



雌岡山の北斜面の林の中にそっと顔を出す雪割草 2017.1.26.



雌岡山の北斜面の林の中にそっと顔を出す雪割草 2017.1.26.
 昨年にもっと沢山咲いていたのですが、今年はまだ、ちょっと早かったようです。



雌岡山の北斜面の林の中に
 早春そっと顔を出す雪割草
 2017.1.26.



雌岡山の北斜面の林の中にそっと顔を出す雪割草 2017.1.26.

人知れずひっそりと春の到来を教えてくれる
 雪割草。梅の花とともに、雌岡山の春を告
 げる愛らしい花です。

カタクリが咲きだすのにぎわうのですが、
 今はだれもいない静かな林の中。

雪ではありませんが、落ち葉を掻きわけて
 そっと顔を出す。

うれしいねえ 今年も来れてよかった
 「春が生まれてる」と実感する



雌岡山頂上 神出神社 2017.2.26.



雌岡山頂上 神出神社前 南に開けた展望台がある 2017.2.26.
今日は日曜日なので、いつになくハイキングの人たちが多い



雌岡山頂上神出神社の南側 西神戸から東播磨の海岸部を一望できる展望台 2017.2.26.



雌岡山から南の海岸線・明石海峡の眺め 2017.2.26.

昨年ほぼ同じ時期ため池に設置され始めた太陽電池パネルがしっかり敷き詰められていました



春霞の中に 明石大橋・淡路島がぼんやり煙っていました 2017.2.26.



頂上から東へなだらかな山腹を少し下ると雌岡山の山腹に梅林が広がっている



頂上からなだらかな山腹を少し下るとパッと視界が広がり、満開の梅の花
雌岡山の東山腹に広がる雌岡山梅林 2017.2.26.



雌岡山の東山腹に広がる雌岡山梅林 2017.2.26.



雌岡山梅林の東に雄岡山が見える 2017.2.26.
日曜日で 梅を楽しむ人が梅林のあちこちに



雌岡山梅林で 2017.2.26.



雌岡山梅林で 2017.2.26.



雌岡山梅林で 2017.2.26.



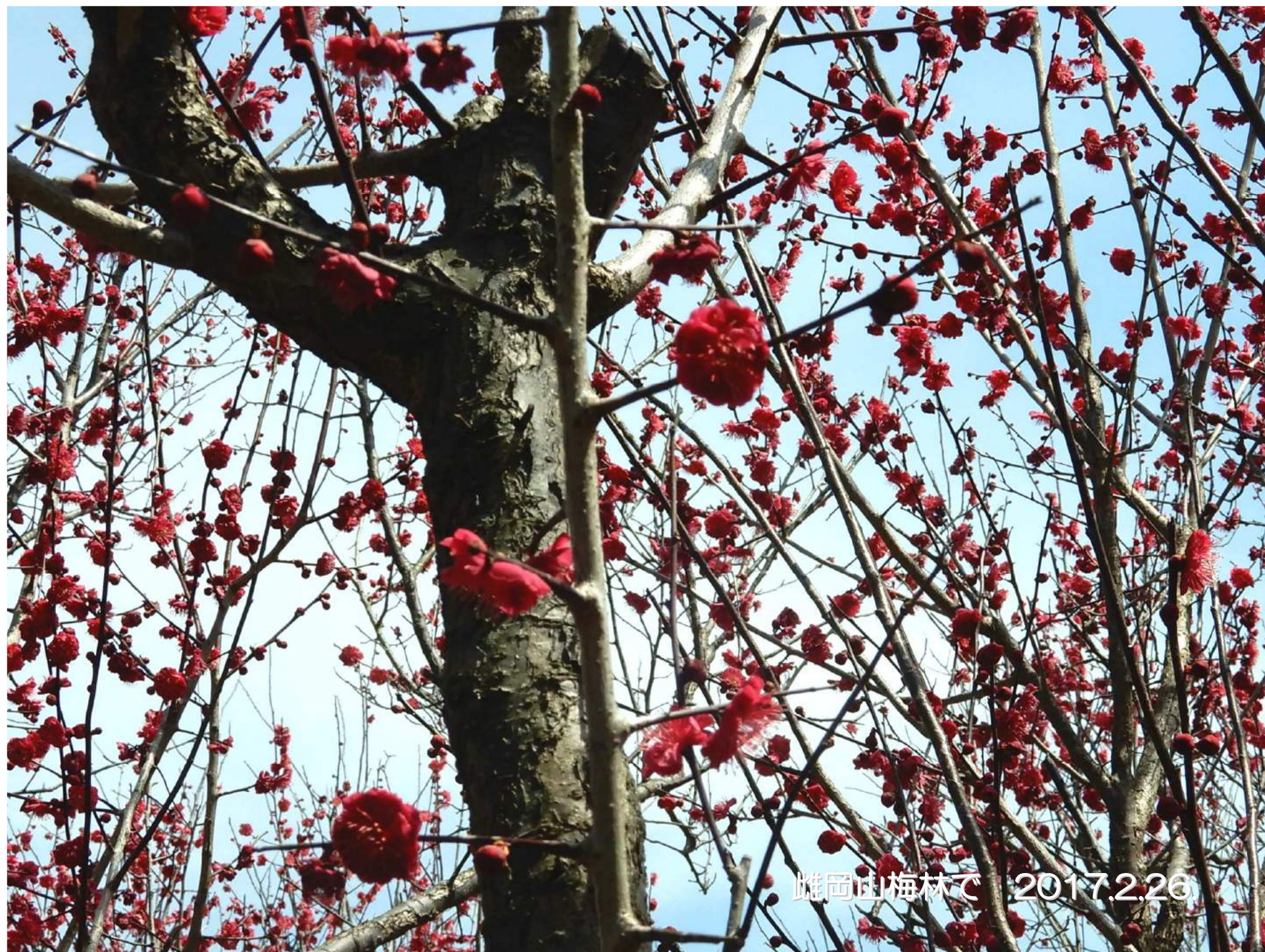
雌岡山梅林で 2017.2.26.



雌岡山梅林で 2017.2.26



雌岡山梅林で 2017.2.26.



雌岡山梅林で 2017.2.26





雌岡山梅林で 2017.2.26.



雌岡山梅林で 2017.2.26.



雌岡山梅林で 2017.2.26.



遠く 明石大橋もかすんで見えている 雌岡山梅林で 2017.2.26.



雌岡山梅林で 2017.2.26.



雌岡山梅林で 2017.2.26.



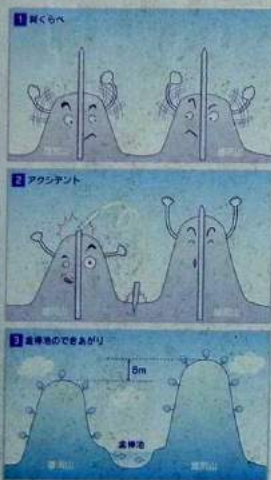
雌岡山の東側からの登り口



金棒池ができらまで

雄岡山と雌岡山が、金棒を芯にして土を盛って高さ比べをしていたところ雄岡山の金棒が折れて、二つ山の間にささり、そのあとが池になったという民話が残っています。そのため、雄岡山(標高二四一メートル)の方が雌岡山(標高二四九メートル)より八メートル低くなったようです。

また一説には、「弁慶が金棒を両方の山に差し込んで持ち上げたときにふんばった足跡だ」という伝説も残っています。



東側の出口のすぐ前は
東西に並ぶ雄岡山・雌岡山の間にある金棒池
雄岡山の姿を映している 2016.2.26.

2017年早春 西神戸神出の里の雌岡山梅林を訪ねる 2017.2.26.

春を運ぶあたたかな陽気に 春が生まれてる
待ち遠しい春です



まっすぐ 南へ下って 雌岡山の南山麓 神出南の田園地帯を散策しながら帰路に



毎年2月の末に 春を探して出かける雌岡山 今年も春景色を見つけることができました
今年下旬 晴天がつづいたものの 冷たい風が吹き抜け、ちょっと春が遅れているようだ
でも 心地よい春が生まれる田園の里に身を置いて 楽しい一日でした。

不漁になると聞き、気になっていた 神戸の春の風物詩 イカナゴの新子漁

その解禁日は3月7日と 今年も随分遅く、不漁のようだ

待ち遠しい春 元気に前向いてと

2017.3.1. 雌岡山の春の整理をしながら・・・

by Mutsu Nakanishi

◎ 参考 2017年早春 西神戸神出の里の雌岡山梅林を訪ねる 2017.2.26.
春を運ぶあたたかな陽気に 弥生3月 どこかで春が生まれてる
動画とPhoto Albumを下記にサイトに入れています。

◆ スライド動画file : 2017早春 西神戸神出の里の雌岡山梅林を訪ねる 2017.2.26.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/walk14/1703kandenoharu.mp4>

◆ Photo Album : 2017早春 西神戸神出の里の雌岡山梅林を訪ねる 2017.2.26.
<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/walk14/1703kandenoharuphoto.pdf>